

◇原子力総合防災訓練（島根発電所）（令和元年11月10日（日））

11月10日（日）

○原子力災害医療訓練

場所：島根大学医学部附属病院

助言・訓練評価：医師1名、診療放射線技師1名

チーム派遣：広島大学原子力災害医療派遣チーム（医師1名、看護師1名、診療放射線技師2名）

業務調整：支援センター事務局長、診療放射線技師1名

場所：島根県立中央病院

チーム派遣：広島大学原子力災害医療派遣チーム（医師1名、看護師1名、診療放射線技師2名）

業務調整：支援センタースタッフ2名

場所：鳥取大学医学部附属病院

業務調整：支援センタースタッフ1名



模擬患者の到着



模擬患者への処置

場所：鳥取県立中央病院

業務調整：診療放射線技師1名

○避難退域時検査訓練

鳥取県

場所：名和農業者トレーニングセンター

業務調整：診療放射線技師1名

島根県

場所：中海ふれあい公園

業務調整：事務職員1名

島根県東部を震源とする地震による災害に伴い、中国電力島根原子力発電所にて受傷、また、避難中に受傷した被ばく傷病者の搬送、受入医療機関における診療等措置や汚染拡大防止措置などの訓練が行われた。本学から医師、看護師、診療放射線技師を訓練評価及び指導者として派遣した。また、住民避難に伴う避難退域時検査訓練において、医療班本部との情報伝達訓練に診療放射線技師、支援センタースタッフが参加した。